

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 昭和46年度以前			
総合計画	大項目	基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目	基本施策	01 豊かな食を支えるまちづくり
	小項目	施策	02 林業
事務事業名		05 林業関連負担金事務	農林水産課
		問 担当課(室)	管理係長 大道健一
		先 職・氏名	電話 0869-64-1831
		電 話	

事業の実施	
対 象 (誰・何に対して)	森林所有者、森林利用者及び林道利用者
目 的 (何のために)	補助金及び負担金を支出することにより林業の振興を図る。
行 政 活 動 (どのような方法で)	事業内容を審査し負担等を実施。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	各種林業推進団体の育成並びに林業事業の適正な推進を図れる。

事業の実績					
実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	
負担件数	件	7	7	4	
補助金件数	件	3	2	2	
交付金件数	件	2	3	2	
出資金件数	件	1	1	1	
三国地区財産区管理事業特別会計繰出	千円	125	120	150	
直 接 事 業 費	千円	13,960	9,363	10,606	
必 要 人 員 人 件 費	千円	0.15人	0.08人	0.04人	
事 業 費 費 計	千円	15,195	10,034	10,988	
国 県 支 出 金 担 負	千円	7404	3988	3882	
受 益 者 負 担 金 入 債	千円				
線 市 他 ( )	千円				
一 般 財 源	千円	7,791	6,046	7,106	
受 益 者 負 担 比 率	%				

結果指標名					
結果指標①	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	
負担金件数	件	7	7	3	
対 前 年 比	%	100.0%	100.0%	42.9%	
活 動 コ ス ト	円	998,500	938,500	340,900	
単 位 当 たり コ ス ト	円	142,643	134,071	113,633	
交付金件数	件	3	3	2	
対 前 年 比	%	100.0%	100.0%	66.7%	
活 動 コ ス ト	円	9,704,800	5,172,650	5,177,250	
単 位 当 たり コ ス ト	円	3,234,933	1,724,217	2,588,625	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
森林整備地域活動支援	目標値 (A)	3	3	2	2
	実績値 (B)	3	3	2	到達目標年度
	達成率 (B/A)	100.0%	100.0%	100.0%	毎年度
	成果指標設定の考え方・式や説明				
支援数/要望数					

事業の目的、対象、内容を考えてながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価			妥当性評価<A~E>		
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている	判定理由・課題認識		
		<input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない	C		
	必要性	<input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない	負担金については、必要最小限としている。		
<input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている					
<input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている					
市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	効率性評価<A~E>			
<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている	C				
<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	判定理由・課題認識				
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	負担金については、内容を見直し、削減できるものは総会等で会費の減額を要求する。		
		<input type="checkbox"/> 類似した事業がある			
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い			有効性評価<A~E>
コスト	<input type="checkbox"/> 説明 団体から事業実施に当たり補助金要望がある	C			
目的達成度	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している	判定理由・課題認識			
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託等)を見直すことでコストを下げる余地がある	負担金の内容を検討し、必要性の低いものは、順次見直しを行っていく。		
		<input checked="" type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある			
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある			
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい	判定理由・課題認識			
市民参画度	<input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である				
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある				
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	判定理由・課題認識			
市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある				
市民参画度	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている				

平成21年度の状況							
目標値	結果指標量①	3	結果指標量②	2	成果指標量	100	
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	真に必要な事業負担のみを行うように努めて実施する。						

総合評価		評価区分<A~E>
本事業は他市町と構成している会が多いため、負担金の額を変えることは出来ないが、関与が薄ものは退会するなどとともに、会計報告を確認しながら改善点があれば要求していく。		C

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	今後とも必要に応じて実施していく。					
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果		